

Tobu通信

鳥取県教育委員会事務局
東部教育局
〒680-0061鳥取市立川町六丁目176番地
東教発 R 3. 4. 8 No.167
<https://www.pref.tottori.lg.jp/t-kyoiku/>

次代を担う教職員の育成

局長 長谷川 隆

令和3年度がスタートしました。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和の時代そしてコロナの時代の中で、ICTの活用や小学校高学年における教科担任制など教育改革が急速に進もうとしています。一方で、教職員の世代交代が進むとともに教員志望者が減少しているといった難しい現実もあります。

こういった状況の中であって、改めて人材育成を強く意識し、取組を進めていかなければいけないと思っています。東部地区では、本年度より7名の主幹教諭が配置されました。また、エキスパート教員も例年に比べて多い8名が新たに任命されました。初任者研修をメンター方式で実施するグループ数も3グループと増えました。例えば学校は若手、ミドル、ベテランがそれぞれの立場で、教科の指導力やICTの活用力、あるいはマネジメント力などそれぞれの強みをさらに伸ばし、そしてその強みを活かした学校課題の解決や新しい時代に向けた学校運営を進めていく。私たちもそういった力を育成するための研修や訪問を行ったり、力を発揮しやすい仕組みや役割など環境を整えたりすることをより一層進めていく。それぞれが役割を意識して取り組んでいきたいものです。

「教育は人なり」は言い尽くされてきた言葉ですが、局も改めてその原点に立ち返り、鳥取の次代を担う教職員の育成を重点に取組を進めていく所存です。まだまだコロナ対応で難しい局面が続くことも予想されますが、本年度一年が良い年になるよう、共に歩みを進めていきましょう。



教科書を開いてみましょう！～学習指導要領で求められる力が読み取れます～

1年間の授業日を仮に200日とすると、授業時数は約1000～1200時間。その大半が教科指導に充てられ、その中で、学習指導要領で示す指導事項を確実に身につけさせることが求められます。年度初めの今、学習指導要領を具現化している教科書を開き、授業の構想をしてみたいはかがでしょうか。

子どもたちに、自ら課題を見つけて学んでいけるような教科書の使い方を身につけさせたいなあ。



「学び方」の参考になるコーナーや思考ツールの紹介、見通しをもたせるようなしなやかやキャラクターの言葉等、主体的な学びに導く工夫が様々に設定されています。



個人差に対応した教科書の使い方のヒントはないかな。

QRコードを活用することで、動画や写真、確認問題、関連する資料のホームページ等につながり、一人一人の実態に合わせて学習を進めることができます。



新しく取り扱われている内容って、どんなことだろう。



担当学年、担当教科の教科書では、教科の独自性や主体的、対話的な学びを引き出すような工夫等が、どのようになっているか、ぜひご確認ください。



例えば、小学校理科や中学校技術家庭科等でプログラミング教育に触れたり、小中学校の社会科や道徳科等でSDGs（持続可能な開発目標）との関連内容が扱われたりしています。また、小学校生活科で「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が示され、幼児期の教育と小学校教育とのつながりが大切にされています。

年度初めのこの時期に教科書を基にして年間の見通しを立てることは、児童生徒に学ばせたいことを明確にするよい機会になります。授業開きがよい出会いとなるように願っています。

東部教育局主催ワークショップ・研修会のご案内



ぜひ、ご活用ください。

東部教育局では、各種事業、要請訪問での指導助言等を通じて、各園・学校にかかわらせていただいています。その他にも、次のような機会を設定して、東部地区の学校教育の充実に努めているところです。今年度の主な予定は次のとおりです。ご参加お待ちしております。

<各種ワークショップ>

★社会教育（2回/年）

時期：夏季休業中、令和4年2月（予定）
 対象：教職員、公民館職員等
 内容：ファシリテーション、学級開きの工夫などについて、講義と演習を行う。

★特別支援教育（1回/年）

時期：令和3年5月（予定）
 対象：特別支援学級の担任等
 内容：自立活動の指導や学習のつまずきに対する支援等について、特別支援教育コーディネーター等から具体的な助言を受ける。

★授業改善（3回/年）

（教材研究）
 時期：夏季休業中（予定）
 対象：評価問題実施校教員、希望される教員
 （エキスパート教員に学ぶ）
 時期：令和3年12月27日（予定）
 対象：小・中・義務教育学校、特別支援学校の教職員
 （中学校 英語）
 時期：令和3年6～7月
 対象：小・中・義務教育学校、特別支援学校の教職員

★幼保小連携・接続（1回/年）

時期：夏季休業中（予定）
 対象：小学校、義務教育学校、特別支援学校の教職員
 内容：「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた小学校での指導の在り方について学ぶ。

<研修会>

★東部地区幼稚園教諭・保育教諭・保育士等の合同研修会（4回/年）

時期：令和3年7月～12月（予定）
 対象：園、小学校、義務教育学校、特別支援学校の教職員等



この他にも、随時、ご案内していきます。

—転出者の紹介—

学校教育担当係長 原田 二郎
 （鳥取市立江山学園へ）
 学校教育担当指導主事 広富 隆史
 （県教育センターへ）
 学事担当管理主事 長見 圭祐
 （教育人材開発課へ）
 教育相談員 平田 久子
 （高等学校課へ）

—転入者の紹介—

学事担当管理主事 岡村 吉隆
 （教育人材開発課より）
 学校教育担当指導主事 広沢 栄貴
 （鳥取市立青谷小学校より）
 社会教育担当指導主事 坂本 浩二
 （八頭町立八東小学校より）
 会計年度任用職員 坂本 いづみ



東部教育局内の担当分掌を紹介します

局長 長谷川 隆 **次長** 高田 章弘

学事担当 TEL 20-3666～3667

学校教育担当 TEL 20-3669～3672

担当	主な分掌
係長 西牆	○中学校人事管理
係長 杉原	○教職員の給与・旅費 ○共同学校事務室の運営支援
管理主事 岡村	○小学校人事管理
会計年度任用職員 坂本	○局内庶務

社会教育担当 TEL 20-3672

担当	主な分掌
次長 高田	○社会教育の総括
指導主事 坂本	○社会教育の推進 ○学校教育と社会教育の連携の推進

担当	主な分掌
係長 濱田	○学校教育指導の総括 ○市町教委・関係課との連携
指導主事 角田	○生徒指導 ○進路指導 ○教育相談 ○研修派遣
指導主事 大林	○特別支援教育 ○福祉教育 ○環境教育 ○安全教育
指導主事 星見	○幼稚園教育課程 ○幼児教育 ○健康教育 ○センター研修
指導主事 渡邊	○学力向上 ○中学校教育課程 ○国際理解教育 ○外国語教育
指導主事 平野	○小学校教育課程 ○エキスパート教員 ○図書館教育
指導主事 広沢	○ふるさとキャリア教育 ○教科用図書 ○ICT活用教育
保育専門員 矢部	○園の訪問指導